



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



下の記事を読んで、問いに答えなさい。

解答例

2022年1月21日夕刊

①「終末時計」とはどんなものか。40字以内で説明しなさい(句読点を含む)。

(例)

人	類	へ	の	脅	威	を	分	析	し	、	人	類	滅	亡
を	午	前	0	時	に	見	立	て	た	残	り	時	間	を
表	し	た	も	の	。									

②「終末時計」の残り時間はどうやって決めているのか。

(例)ノーベル賞の授賞者ら科学や安全保障の専門家が世界情勢に基づき、人類滅亡までの時間を比喩的決めている。

③1947年の「終末時計」創設以来の最短の時間はどのくらいか。

(100秒)

④「終末時計」で、人類滅亡まで「100秒」とした理由は何か。

(例)核兵器の高度化や気候変動の進展に加え、米大統領選を巡る陰謀論などインターネットでの誤情報拡散のリスクなど。

終末時計

【ワシントン共同】米誌「ブレティン・オブ・シ・アトミック・サイエンス」は20日、人類への脅威を分析し、滅亡を午前0時に見立てた「終末時計」の残り時間を「100秒」と発表した。1947年の創設以来の最短時間を3年続けて維持。核兵器の高度化や気候変動の進展に加え、米大統領選を巡る陰謀論などインターネット

人類滅亡まで「100」秒

での誤情報拡散もリスクに挙げ「世界は昨年より安全になつてはいない」とした。

終末時計はノーベル賞受賞者ら科学や安全保障の専門家が世界情勢に基

誤情報も脅威に

また、ネット上の誤情報によ

り、新型コロナウイルス対策への疑念が広がったことなどで社会の分断が深まっていると指摘。各国リーダーや市民に対し、解決に向けた協調を呼び掛けた。

念材料とした。対策の不十分さを懸念材料とした。

れ、米国が温暖化対策の国際枠組み「パリ協定」に復帰したことなどを明らした。一方、米ロや中国の極超音速ミサイル開発や各国の温暖化対策の不十分さを懸念材料とした。

年 組 名前

作問者：静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(中学校～高校/社会、総合)